

闘虎

No. 18
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成21年 春季号



富塚拓也 JOC 3度目のV！

JOCジュニアオリンピック選手権大会

4月25～26日、横浜文化体育館において「全日本ジュニアレスリング選手権大会」が行われた。グレコローマン66kg級に出場した富塚拓也（明和C一関学一日体大2年）は昨年に続き連覇を狙ったが、今年は磐石の強さを見せつけ優勝。高校時代を含めると通算3度目となる優勝を飾った。また、女子では新井千明（富実高一早大2年）が力強いレスリングを見せ、見事に初優勝を飾った。入賞者は次のとおり。

【男子ジュニア】◇G66kg級 ①富塚拓也（日体大2年） ◇G74kg級 ③福田翼（拓殖大1年）

【男子カデット】◇F58kg級 ③角田光（前西高2年） ◇F76kg級 ②木村政貴（館高2年） ◇F84kg級 ③亀山晃寛（大泉高2年） ◇G46kg級 ③金子佐（太商高2年）

【女子カデット】◇60kg級 ③上原榛奈（前西高2年） ◇65kg級 ③吉井瑞江（富実高1年） ◇70kg級 ②新井明恵（富実高3年） ③菅原愛美（関学大附高2年）

【女子ジュニア】◇55kg級 ①新井千明（早稲田大2年）

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第18回 館林商工高校



まもなく部の発足25年！
がんばれ4人の1年生！

館林商工レスリング部が誕生したのは今から24年前。長らく館高で監督を務め、リトルタイガー（現館林ジュニア）を発足させた森田武雄先生が昭和60年に館商工へ赴任したとき、レスリングに対する情熱は些かも衰えず、早速部を発足させました。その後、大河義則先生（現太商監督）と、現在監督を務める荻場勇光先生が受け継ぎ、アジアカデット日本代表やインターハイ、国体3位の選手を育てました。また、大泉で指導していた中田健先生や審判として活躍する久保田進也先生という手厚い布陣で部を支えています。取材に行った日は、荻場先生は不在でしたが、ある先生から声をかけられました。館商工レスリング部第1期生で、OB会長を務める有坂啓二先生（写真左）です。レスリング部には直接関わっていませんが、OB会長として後輩のことは気になるでしょう。その後輩は現在4人。4人とも1年生ですが、入部の動機を聞くと、「前からレスリングがやりたいくて」「格闘技が好きで」という元気な返答。この4人が3年生になり、下級生が入れば団体戦で勝負できるでしょう。この4人に、「最低限の目標として3年間続けること」というと、しっかりと約束に応じてくれました。

SCHEDULE

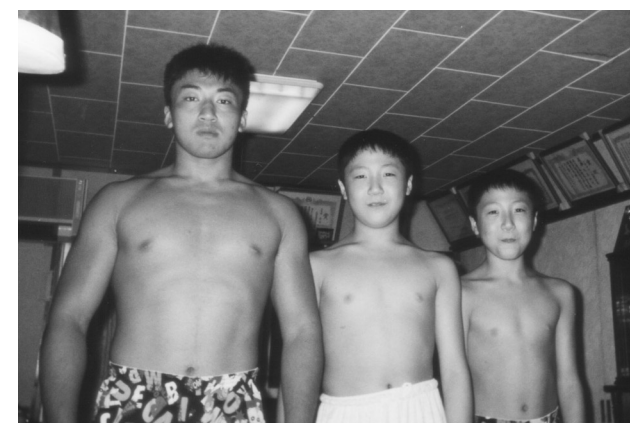
■インターハイ予選
6月20日（土）・21日（日）
館林市民体育館

■全国中学生
レスリング選手権大会
6月13日（土）・14日（日）
水戸市スポーツセンター

■国民体育大会県予選
7月18日（土）・19日（日）
明和町社会体育館

■全国少年少女
レスリング選手権大会
7月24日（金）～26日（日）
東京・代々木第1体育館

■インターハイ
8月3日（月）～6日（木）
奈良市中央体育館



長島康弘さん（太田市・32歳）

レスラーの思い出
（思い出の一葉）

□私のレスリングとの出会いは太田倶楽部。1つ上の今村雄介さんの強さに憧れ、自分も強くなりたいと練習に励みました。毛里田中の時柔道部の顧問の反対を押し切ってまで出場した全中でしたが、決勝で敗れて悔し涙を流しました。館林高校に進んで小林希先生と出会い、毎日が合宿のような厳しい生活でした。高1のときはいつも1回戦敗退でしたが、高2の関東大会で優勝でき、高3では全国5冠を獲得することができ、小林先生に恩返しできたと思います。鳥取インターハイの帰りの夜行列車の中で初めて見た小林先生の笑顔が印象的でした。写真の右は正彦・和幸。センスは正彦の方があると思っています。2人とも強くなるとは思っていたのですが、和幸が全日本を獲得ほどの選手になるとは…。実は全日本で優勝したらクルマ買ってやるぞと言っていました。

HERO'S IN GUNMA



富塚 拓也 選手
(日本体育大学2年)

ＪＯＣは昨年優勝していたので、今回は絶対負けられないという気持ちで臨みました。結果的に優勝でしたが、失点が多く決勝ではニアフールもあったので、反省点ばかりです。トルコ（世界ジュニア）では日本と違うタイプの選手ばかりなので、一戦一戦大事に戦います。ロンドン五輪とその次の五輪出場が目標で、最終的には坂上桂一先生のような選手を目指しています。

関谷雄太郎（邑楽）
 【小学5、6年】◇30 kg級 小島彩
 暉（大間々）◇34 kg級 金子麗一
 （同）◇39 kg級 山本步夢（伊勢
 崎）◇45 kg級 大出若奈（千代田）
 ◇51 kg級 柴崎世真（館林）◇
 十51 kg級 鈴木芽衣（太田）
 【小学3、4年】◇24 kg級 清野大
 輝（邑楽）◇28 kg級 高橋幸大（同）
 ◇33 kg級 藤倉健吾（同）◇39
 kg級 大川卓也（館林）◇42 kg
 級 西川真由（伊勢崎）
 【小学1、2年】◇20 kg級 清水星
 矢（邑楽）◇24 kg級 古田島勝（伊
 勢崎）◇28 kg級 秋田朝陽（明和）
 ◇+28 kg級 佐々木颯斗（太田）
 【幼年】◇17 kg級 加藤敦史（館林）
 ◇21 kg級 黒崎日香莉（邑楽）
 ◇+21 kg級 藤倉優花（同）

個人戦は常連が順当V
団体戦は関学が圧勝！
群馬県高校総体

5月8、10日、館林市民体育館において「群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。全中王者2人を含む新1年生の県内デビューとあって、それに負けじと2、3年生が発奮。関東大会予選に相応しく力の入った試合が続いた。

団体戦の順位と個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】①関学附 ②館高 ③太商 ③大泉

【個人戦フリー】◇50 kg級 宗像海(関学) ◇55 kg級 池田圭介(館高) ◇60 kg級 菊井悠介(前西高) ◇66 kg級 橋口光太郎(関学)

鈴木芽衣がMVP獲得

少年レスリングおおまま大会

◆ 74 kg級	木村政貴（館高）	◆ 96 kg級	恩田和明（大泉高）
84 kg級	但馬恭裕（館高）	◆ 120 kg級	但馬恭裕（館高）
級	竹内将美（富実高）		
【個人戦グレコローマン】	◆ 50 kg級		
内山雄喜（前西高）	◆ 55 kg級		
池田圭介（館高）	◆ 60 kg級	菊井	
悠介（前西高）	◆ 66 kg級	橋口光	
太郎（関学）	◆ 74 kg級	木村政貴	
（館高）	◆ 84 kg級	恩田和明（大泉高）	
◆ 96 kg級	但馬恭裕（館高）		
◆ 120 kg級	竹内将美（富実高）		

3月15日（日）、大間々東中体育館において「第14回少年少女レスリングおおま大会」が行われた。個人戦では鈴木芽衣（太田）の活躍が目立ち最優秀選手賞を獲得。団体戦中学生の部では、太田倶楽部中3四人衆が力を結束し、卒団式の日惜別の団体優勝を飾った。

県内選手の優勝者は次のとおり。

田	【中学生男子】	◇73 kg級	今村聖（太田）
田	◇+73 kg級	斉藤修弘（同）	
田	【中学生女子】	◇44 kg級	大関蘭（OSA）
田	◇+50 kg級	金子和（千代田）	
田	【小学生3～6年女子】	◇+48 kg級	
田	①鈴木芽衣（太田）		
田	【小学生1・2年】	◇+33 kg級	佐々木颯斗（太田）



言って聞かせてさせてみる！指導の真髄！

王者育成技士が指導！

藤本英男先生レスリング教室

5月30・31日、城沼総合体育館において「藤本英男先生レスリング教室」が行われた。藤本先生といえ、日本体育大学で長らく監督を務め、リーグ戦連覇を始め、たくさんのオ

リンピックメダリストを育成した名伯楽。現在の日本の指導者の半分以上は藤本先生の指導を受けたことがあるといっても過言ではない。その藤本先生の指導を受けようと県内の高校生からチビッコまで多数のレスラーが参加、構えの基本である「均等加重」から、崩しのメカニズムなどを学んだ。この2日間の教室は選手だけではなく、指導者にとっても貴重な体験となった。



優勝した木村安里（左）と柴崎仁沙。全中で勝負だ！

木村安里と柴崎仁沙が全女を制する！

全日本女子レスリング選手権大会

4月4・5日、駒沢公園体育館において「全日本女子レスリング選手権大会」が行われた。スクールガールの部で木村安里（千代田）が際どい接戦を競り勝ち優勝。また、柴崎仁沙（館林）は思い切りのいい攻撃が決まり見事優勝。2人とも全中へ向けて幸先よい大会となった。

【カデット】◇52 kg級 ②金子和（大泉）◇56 kg級 ③岡田千晴（西邑楽）◇60 kg級 ③上原榛奈（前西高）◇65 kg級 ②吉井瑞江（富実

高)	◇ 70 kg級	② 新井明恵 (富実)
高)	③ 菅原愛美 (関学)	
【スクールガール】	◇ 44 kg級	③ 大
関蘭 (OSA)	◇ 48 kg級	① 木村
安里 (千代田)	◇ 52 kg級	② 仲村
理沙 (伊勢崎)	◇ 57 kg級	① 柴崎
仁沙 (館林)	◇ 62 kg級	② 鈴木紅
夏 (太田)		
【キッズ幼年】	◇ 19 kg級	③ 藤倉優
花 (邑楽)		
【キッズ小学3・4年】	◇ 33 kg級	
③ 杉山絢海 (邑楽)		
【キッズ小学5・6年】	◇ 40 kg級	
② 鈴木芽衣 (太田)		

全中へ向けて好調V！

鈴木紅夏がひとり優勝！
南関東中学生レスリング大会

5月16日（土）、千葉県佐倉市民体育館において「第29回南関東中学生レスリング選手権大会」が開かれた。3位以内入賞者は次のとおり。

【男子】 ◆ 38 kg級 ② 寺田光輝（太田）

【女子】 ◆ 46 kg級 ② 大関蘭（OS A） ◆ 52 kg級 ② 木村安里（千代田） ◆ 58 kg級 ① 鈴木紅夏（太田） ② 柴崎仁沙（館林） ③ 今村南穂（太田）



金子麗一（左）と 中村旭昇（右）

中村旭昇 MVP 受賞！

金子麗一も最優秀に！

5月9日（土）、城沼総合体育館において「平成21年度館林市民春季レスリング大会」が行われた。全中を控えた中学生は気合十分で試合に臨み、その中で中村旭昇（太田）の闘志が素晴らしく、最優秀選手賞を獲得した。小学生の部では金子麗一（大間々）の積極果敢な試合が評価され、MVPを獲得した。

県内選手優勝者は次のとおり。

【中学生男子】 ◆42 kg級 増山郁人
 (千代田) ◆47 kg級 大関蘭 (〇
 S A) ◆53 kg級 中村旭昇 (太田)
 ◆59 kg級 鈴木紅夏 (同) ◆66 kg
 級 中里貴大 (館林) ◆73 kg級

なでしGUNMAの
レスキューイン



菅原 愛美さん（2年）

私は中学まで柔道をやっていたが、高校に入るとすぐ米山先生から電話がかかってきて、レスリング部への誘いを受けました。兄が花咲徳栄でレスリングをやっていたので、特に迷わず入りました。柔道と違って投げに頼ることができず、自分からタックルにいかなければならず、きついスポーツだなと思います。朝も加須駅から6時27分の電車に乗って朝練に出ています。苦しいだけでなく、スウェーデンに行けたことなどよかったこともたくさんあります。一つでも多く勝って応援してくれている人に恩返ししたいです。目標の選手は坂本日登美選手です。